

株式会社
濱田屋商店
HAMADAYA SHOTEN Co., Ltd.HAMAX 株式会社
HAMAX Co., Ltd.

九電みらいエナジー

2026年4月3日
株式会社濱田屋商店
HAMAX 株式会社
九電みらいエナジー株式会社

濱田屋グループと九電みらいエナジーは両者初となる大型陸上風力発電を活用した オフサイト PPA 契約を締結しました

— 低・脱炭素化による企業価値の向上と、持続可能な社会の実現を目指す —

(株)濱田屋商店とHAMAX(株)(以下「濱田屋グループ」)、九電みらいエナジー(株)(以下「九電みらいエナジー」)は、大型陸上風力発電を活用したオフサイトコーポレート PPA^{※1}契約を4月1日に締結し、濱田屋グループの工場に電力供給を開始しましたのでお知らせします。

本契約は、九電みらいエナジーが運営する佐賀県内最大規模^{※2}の風力発電所「唐津・鎮西ウィンドファーム」(佐賀県唐津市)の電力販売形態をFIT 制度^{※3}から FIP 制度^{※4}に移行し、同発電所で発電した年間約 50 万 kWh の電力を、小売電気事業者の九州電力株式会社(以下「九州電力」)を通じて濱田屋グループの4工場(長崎工場[長崎市]、九州工場[佐世保 I・II・III工場(佐世保市)])に長期間提供するものです。

これにより、濱田屋グループのCO2排出量は年間約200トン削減^{※5}され、再エネ自給率は約30%に向上する見込みです。

なお、九電みらいエナジーが FIP 制度へ移行した発電所は今回で2件目となり、陸上風力発電を活用したオフサイト PPA 契約は両者にとって初の取組みとなります。

濱田屋グループは、90 年以上の歴史があるボルトナットメーカーで、風車の大型化に適応した高強度ボルト、アンカーボルトも生産・供給しています。

社会全体で脱炭素化が進む中、取引先からも「脱炭素製品の納入」を求められており、事業活動と親和性のある風力発電由来の再生可能エネルギー(以下「再エネ」)電力を使用することで、その要請に応えることとなり、企業価値の向上を図るとともに、社会インフラ分野向けに高い信頼性が求められる製品を提供してまいります。

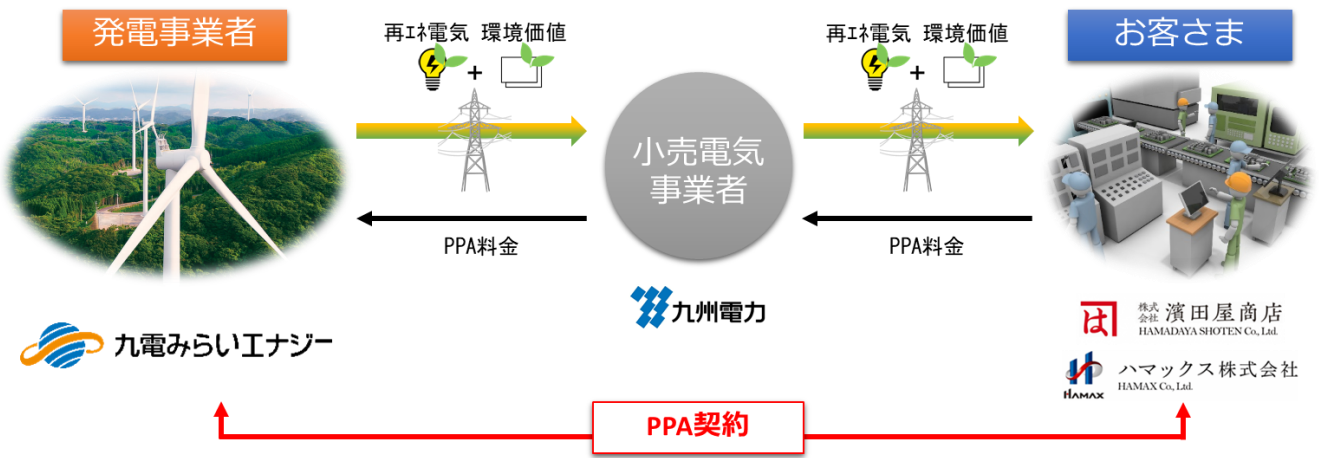
九電みらいエナジーは、2050年のありたい姿として「みらいを拓く、世界有数のグリーンエネルギー企業」となることを目指しています。

主要な再エネ5電源(太陽光・風力・バイオマス・地熱・水力)を保有する国内唯一の再エネ事業者^{※6}であることの強みを活かし、多様化するお客さまや社会のエネルギーニーズに積極的に対応しながら、再エネの普及・拡大に貢献してまいります。

以上

- ※1 発電事業者が再エネ発電設備を需要家の敷地外に設置・所有し、送配電網を経由し電力を供給するサービス。需要家は再エネ発電設備で発電した電気を利用し、使用量に応じた料金を支払う
- ※2 経済産業省資源エネルギー庁の2026年2月事業計画認定情報を基に確認
- ※3 発電事業者が発電した再エネ電気を、電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度(出典:経済産業省資源エネルギー庁 再エネ FIT・FIP 制度ガイドブック 2025)
- ※4 発電事業者が発電した再エネ電気を、卸電力取引市場や相対取引により売電する際、一定のプレミアム(補助額)が交付される制度(出典:経済産業省資源エネルギー庁 再エネ FIT・FIP 制度ガイドブック 2025)
- ※5 九州電力の2024年度CO2排出係数(調整後排出係数)0.449kg-CO2/kWhを基に算出
- ※6 経済産業省資源エネルギー庁の2025年11月発電実績を基に確認

【PPA 契約スキーム】



【唐津・鎮西ウィンドファームの概要】



所在地	佐賀県唐津市鳩川、湊町、屋形石、鎮西町八床
発電出力	27,200kW (3,400kW の風力発電機を 8 基設置)
年間計画発電電力量	約 5,200 万 kWh
運転開始	2021 年 11 月 2 日

【各社の概要】

会社名	株式会社濱田屋商店
所在地	長崎県長崎市葉山2丁目27-5
設立	1971年1月29日 ※創業は1931年
代表者	代表取締役 濱田 隆作
事業内容	造船、船用エンジン、風力発電設備、橋梁の特殊ボルト製造販売
ウェブサイト	https://www.hamadayabolt.com/

会社名	ハマックス株式会社
所在地	兵庫県姫路市夢前町寺473-2
設立	1996年8月30日
代表者	代表取締役 濱田 康平
事業内容	株式会社濱田屋商店の製造部門
ウェブサイト	https://www.hama-x.co.jp/

会社名	九電みらいエナジー株式会社
所在地	福岡県福岡市中央区薬院3-2-23 KMGビル
設立	2014年7月1日 ※創業は2009年
代表者	代表取締役社長執行役員 三根 浩二
事業内容	主要再エネ5電源（太陽光・風力・バイオマス・地熱・水力）の開発・運営・販売、蓄電池事業
ウェブサイト	https://www.q-mirai.co.jp

〔お問い合わせ先〕

株式会社濱田屋商店 本社 TEL：095-856-2024

九電みらいエナジー株式会社 広報担当 津城（つじょう） TEL：080-4465-7206